

授業科目	中国語通訳ガイド演習				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	TO31710J		
開講年次	4	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP3-1 DP5-1 DP5-2			
担当教員	神崎 明坤							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>「中国語通訳ガイド演習」では、中国語通訳ガイドの力の養成に重点をおく。中国国家エネルギー省（能源部）の通訳として二年間で勤めさせていただいた経験を活かして、実務家教員として学習者に基礎的な理解能力、表現能力の養成を目指して、5技能（聞く力、話す力、読む力、書く力、訳す力）を高めるために、授業で「聞く、会話、読む、書く、訳す」練習を行う。また、学生たちに関心のある日中両国文化の相違を学ぶと同時に異文化コミュニケーション能力の育成を図る。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1. 通訳ガイドに必要な語学能力を高めることができる。</p> <p>2. 日中両国の観光文化の相違を理解することができる。</p> <p>3. 中国語でのコミュニケーション能力を身に付けることができる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	20	0	30	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	20	10	0	10			40	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)	10	0	0	10			20	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)	10						10	
技能・表現 (DP5-2)	10	10	0	10			30	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
「中国語通訳ガイド演習」に求められている5技能を身に付けることができる。				中国語の基礎的な理解能力、表現能力を身に付けることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ: 聞く練習 教材に沿って、聞く練習を行う。			講義		該当部分の復習・予習		60

2	テーマ: 自己紹介、話す練習 短い映像を見て、話す練習を行う。	講義	該当部分の復習・予習	60
3	テーマ: 大学生の生活(1)、 文法の学習、話す練習 自然なスピードで中国語を話して 話す能力を養う。	講義 小テスト	該当部分の復習・予習	60
4	テーマ: 大学生の生活(2)、 文法の学習、聞く練習 留学生の生の中国語を聞いて 聞く力を養う。	講義	該当部分の復習・予習	60
5	テーマ: 大学勉強環境の紹介(1) 話す練習、聞く練習 映画を見て、聞く練習を行う。	講義	該当部分の復習・予習	60
6	テーマ: 大学勉強環境の紹介(2) 会話練習①身近なことについて、 会話練習を行う。	講義 小テスト	該当部分の復習・予習	60
7	テーマ: 年中行事の紹介(1) 会話練習② 日常生活について、会話練習を行う。	講義	該当部分の復習・予習	60
8	テーマ: 年中行事の紹介(2) 会話練習③ 留学生と一緒に会話練習を行う。	講義	該当部分の復習・予習	60
9	テーマ: テーブルマナー(1) 文法の学習、会話練習④ ゲームをしながら、会話練習を行う。	講義 小テスト	該当部分の復習・予習	60
10	テーマ: テーブルマナー(2) 文法の学習、会話練習⑤ 会話のテーマに沿って、作成した会話文 を人前で発表できるようになる。	講義	該当部分の復習・予習	60
11	テーマ: 留学生活(1) 文法の学習、読む練習① 読書への基本姿勢を養う。	講義	該当部分の復習・予習	60
12	テーマ: 留学生活(2) 文法の学習、読む練習② 既習の文を自分の力で読み、 内容を理解する力を養う(上)。	講義 小テスト	該当部分の復習・予習	60
13	テーマ: 感謝と謝り(1) 文法の学習、読む練習③ 既習の文を自分の力で読み、 内容を理解する力を養う(下)。	講義	該当部分の復習・予習	60
14	テーマ: 感謝と謝り(2) 読む練習④ 中国語の新聞を自分の力で読み、 内容を理解する力を養う。	講義	該当部分の復習・予習	60
15	纏め、プレゼンテーションとテスト	講義	復習	60
16				
17				
18				
19				

20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	中国語の授業を履修した経験が必要である。			
テキスト	『听听・说说』洪潔清等 白帝社			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「中国ってどんな国？」張繼濱 小川文昭 著 白水社 授業中指導			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	①暗記するまで繰り返し練習すること。 ②参考書を良く使って勉強すること。 ③積極的に授業活動に参加すること。 ④よく質問すること。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	期末テスト、発表、小テスト等の内容については、授業中で指示をする。毎回真面目に授業に参加し、宿題を提出することが求められる。 中国語検定試験 2 級レベルに達すること、中国語通訳ガイド試験に合格できるように頑張ってもらおう。			

